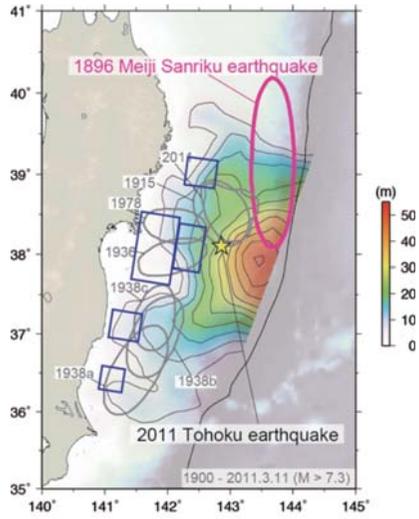


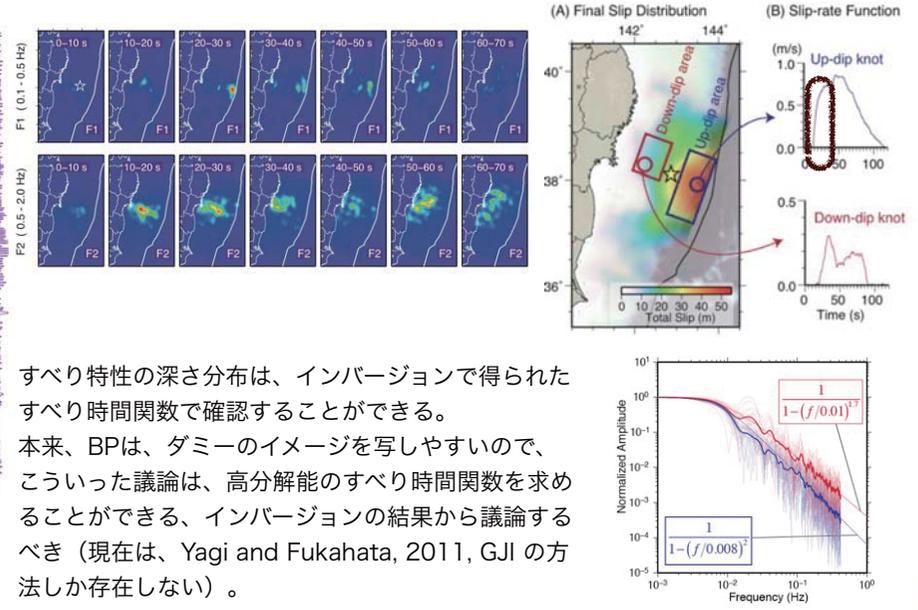
# 巨大地震・津波地震・M7地震 in 東北沖



- ❖ 20 km より深いところでM7クラスの大地震が発生、また、東北沖地震の強震動生成領域
- ❖ 海溝付近で波動エネルギーの放射効率が悪い津波地震（明治三陸地震）が発生
- ❖ 巨大地震の震源域と津波地震が発生する領域は重なっている。

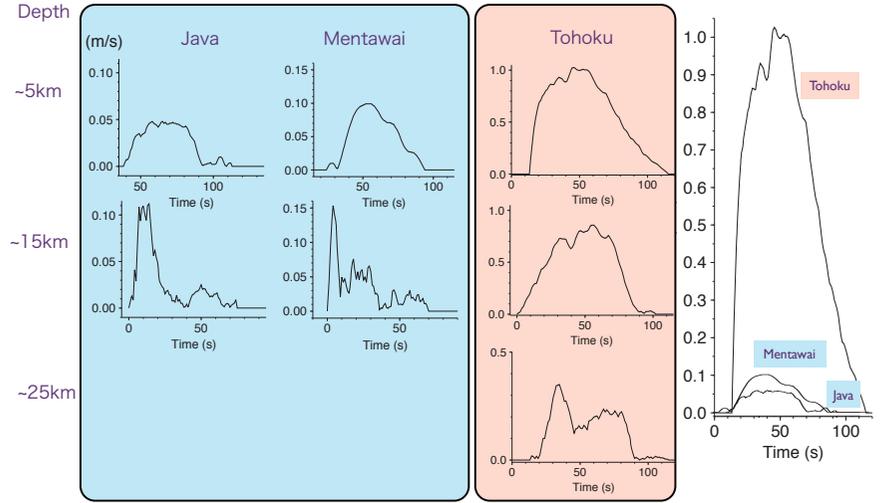
すべり分布 (Yagi and Fukahata, 2011)、震源域、強震動生成域 (青枠: Kurahashi and Irikura, 2011)

# スナップショット



すべり特性の深さ分布は、インバージョンで得られたすべり時間関数で確認することができる。本来、BPは、ダミーのイメージを写しやすいので、こういった議論は、高分解能のすべり時間関数を求めることができる、インバージョンの結果から議論すべき（現在は、Yagi and Fukahata, 2011, GJIの方法しか存在しない）。

# 巨大地震と津波地震のすべり速度関数



すべり速度関数の周波数特性は類似しているが、すべり加速度が大きく違う。結果として、すべり速度の最大値が十倍程違う。何かか？